

(B)

~~(A)~~

ハ
ー
テ
ル
ズ

0058

REEL No. A-0394

0048

アジア歴史資料センター

主務長
長官

情報部長 第一課長
機密公第二二六號 支那亞局分室

昭和七年五月七日

在長春

領事

田代

重



外務大臣 芳澤謙吉 殿

歐米局 簡電

滿洲國側ニ於テ獨乙人新聞記者引致ノ件

天津德華日報(漢字新聞)社長

ジャーマンツウツウニ通信員

獨乙人 パツツルス(支那名馬德路)

3.5.0.2-11

右者本月一日午後六時五十分頃奉天ニ於テリットン郷ト在奉新
聞記者團下ノ會見席上ニ於テ日本及滿洲國ヲ譏諷中傷シタル言
論ヲ弄シ之レニ對スルリ郷ノ意見ヲ求メテリ郷ヲ當惑セシメタ
ル趣ニテ全地憲兵隊ニ於テハ全人ノ言動ニ徹シ張學良一派ノ意
ヲ受ケテ行動シ居ルモノニアラスヤト既ニ行動注意中ノ處其後

昭和七年五月拾貳日接受

0059

0060

全人ハ聯盟調査委員一行ノ奉天出發ノ際特ニ全列車ニ全乗ヲ懇
請シテ乗車シ二日午後七時三十分當地ニ到着シタルカ途中ニ於
ケル全人ノ言動ニモ多少不穩ノ點アリ當地憲兵隊及滿洲國側ニ
於テハ其行動注視中ナリシ處全人ハ當地着後宿泊所ヲ求ムルコ
ト得サリシタメ午後十時十九分發ニテ哈爾濱ニ向ケ出發スヘシ
ト稱シテ長春驛ヨリ乗車寬城子ニ向ヒタルヲ尾行シタル滿洲國
側警察官ニ任意同行ヲ求メラレ城内市公安局ニ連行身柄ヲ拘束
セラレ爾來嚴重取調ヲ受ケタルモ全人ハ天津ニ於テ德華日報ヲ
經營シ旁々ジャーマンツウツウニ通信員ヲ兼業シ居ル
モノニシテ本國ヨリ年額約一千五百圓ノ補助ヲ受ケ居ル者ナリ
ト答ヘ德華日報無料配付ノ嫌疑ニ對シテハ極力否認シ居タル由
ナリ然ルニ其後本件ハ調査委員 Dr. Johnson ヨリ吉田大使ニ
至急釋放斡旋方ヲ申出テ又四日委員カ總領事ト會見ノ際 Dr.
Johnson ヨリ突然言出シテ釋放方ヲ依頼シタル等ノ事情モアリ
タルニ依リ大橋甘粕兩司長協議ノ上全人ヲシテ滿洲國ヲ非難シ

タル言動ニ對スル謝罪ト今後絶對カ、ル言動ヲナササルヘキ旨
 ノ詔狀ヲ認メシメ四日身柄ヲ釋放シ五日午前八時半ノ急行ニテ
 大連ニ向ハシメ六日午後六時大連ヨリ乗船天津ニ歸還セシメタ
 ル趣ナリ尙滿洲國側ニ於テハ公安局ニ抑留中全人ニ對シ出來得
 ル限り自由ヲ許シ訊問ニ際シテモ拷問等ハナササリシ趣ナリ
 右報告ス

本信寫送付先 在華公使 上海 北平 奉天 天津
 吉田大使

0061

軍機局

機密公第五三六號

昭和七年八月三十一日

在長春
 總領事代理 田中正一

外務大臣 伯爵内 田康哉 殿

昭和七年八月三十一日附機密第九〇號吉田大使宛寫送付
 件名
 獨逸人記者「バルテルス」逮捕顛末ニ關スル件



昭和七年九月五日 接受

0062

在長春日本領事館

王
 情指
 本件關係
 本信ノ全
 主

寫

機密第九〇號

昭和七年八月三十一日

別紙添附

在長春

總領事代理 田中正一

聯盟支那調査委員參與委員
特命全權大使

吉田伊三郎殿

獨逸人記者「バルテルス」逮捕顛末
ニ關スル件

本件八月十七日附機密支調參與第六號貴信ニ關シ同人カ滿洲國警
察官憲ニ差入レタル警面並ニ任意出頭セシメ取調タル際ノ聽取警
ハ別紙寫眞及ヒ寫ノ通りニシテ逮捕ノ顛末狀況ハ當時送付シ置キ
タル五月七日附芳澤大臣宛機密公第二二六號拙信寫ノ通りニツキ
右ニテ一切御了承相成度茲ニ差入警寫眞二枚聽取警一通相添此段
回報ス

在長春日本領事館

0063

尙ホ五月七日附大臣宛機密公第二二六號拙信寫爲念添附ス

本信寫送付先 全權 外務大臣

在長春日本領事館

0064

Radio- & Telegramm-Adresse: Zeitung, Tientsin - Codes: Hudeit Messe & A. M. C. 5th Edition - Postcheck-Konto: Berlin 16800

Deutsch-Chinesische Nachrichten

Einzig deutsche Tageszeitung
in China und Japan.

(German-Chinese News)

報日華德

Verlag: Tientsin (Herd-China)

日 德 英 各 報

Tel: 32277

德 文 一 海 區

Bankkonto:
Deutsch-Asiatische Bank

Orangeburg,
Tientsin, den 4th of May 1932
10, W. Wilson Street

I very much regret that my conversation and action to the Inquiry Commission at Yamato Hotel in Aloukiden, has offended the Manchoukou Government.

I nevertheless give my word of honour that in future I won't do any offensive talk or act against the Manchoukou Government and agree to leave directly via Dairen to Fientin.

I swear that I will keep the occurred matter in my mouth quite privately for myself, under no circumstances whatever any publication will happen now or in future.

W. Jursitz

0065

REEL No. A-0394



馬

大同元年五月五日

内亂被疑者放還ニ關スル件

被疑者 ウオルデマー エツ エハーテルス

右依命取調ノ結果別紙聴取書ノ通滿洲國ニ對シ侮蔑的言辭ヲ弄シタル事實アルモ滿洲國擾亂ヲ直接企圖セルカ如キ何等ノ證憑ナク且ツ自己ノ爲セル右言動ヲ著シク後悔シ今後絶對斯ル言動ヲナササル旨照ヒ別紙ノ通請書ヲ提出セルヲ以テ今回限り嚴戒ノ上放還相成可然哉

在長春日本領事館

0066

大同元年五月二日

民政部警務司勤務

米村 茂

民政部警務司長

甘粕 正彦 殿

被疑者同行報告

天津西ウイilson街十番地

ウオルデマー エツ エハーテルス

當五十一年

右ハ豫テ自社發行ノ新聞ヲ背景トシ盛ニ滿洲國ニ不利ナル宣傳ヲナシツツアル者ナルカ裏面ニ張學良ヨリ資金ノ融通ヲ受ケ殊更ニ惡宣傳ヲナスヤノ疑アリ且ツ昨一日午後六時ヨリノ奉天ヤマトホテルニ於ケル聯盟委員ト新聞記者團トノ會見ノ席上ニ於テ滿洲國

在長春日本領事館

0067

ヲ侮蔑スルカ如キ言動ヲ連發セルヲ目撃セル者アリ因テ滿洲國ノ
擾亂ヲ企圖スル被疑者トシテ同行及報告候也

在長春日本領事館

0068

聽 取 書

國 籍 獨逸國ハンブルグ

出生地 ソヴイェト國モスコ

住 所 天津西ウイルソン街十番地

在天津德華日報社長兼中國新聞照片製版社

ウォルデマー エツチ エ パーテルス

當五十一年

右ハ大同元年五月三日長春公安局ニ於テ本職ノ取調ニ對シ任意左
ノ陳述ヲナシタリ

一、私ハセントパイターズブルグノ獨逸學校ニ於テ小學教育ヲ受
ケマシタ其ノ後十五歲頃ヨリ獨逸英國佛蘭西更ニ露西亞ト轉々
シ父ト共ニ寶石類及雜貨ノ行商等ヲナシテ居リマシタ露西亞ニ
歸ツテカラハセントパイターズブルグニ於テ獨逸新聞ノ通信
等ヲ職業トシテ歐洲戰爭ノ始マル迄居リマシタ

在長春日本領事館

0069

一、其ノ時獨逸人ナルカ故ニ禁錮四年ニ處セラレシベリヤニ流サレテ居リマシタ許サレテ獨逸ニ歸リ塗料商ヲ約八年間營ンテ居リマシタカ失敗シテハルピンニ來リ「アメリカン デイリ ニュース」ノ探訪記者ヲ勤メテ居リマシタ其ノ後「ドイツ」滿洲報ヲ經營シテ居リマシタカ右新聞ヲ天津ニ移シテ二年居リマシタ今テハ其ノ新聞ノ名前ヲ德華日報社ト改メテ居リマス

一、家族ハ妻ト子供二人居リマスカ獨逸ニ置イテ居リマス

一、財産トシテ舉クヘキモノハ何モアリマセヌ唯新聞經營ノ收入カ月純益五、六百圓アリマス

於茲被疑事件ヲ告ケ

一、私ハ共產黨ヤ第三インターナショナル等ニハ絶對ニ關係アリマセヌ御疑ヒカアリマシタラ在天津獨逸領事等ニ付キ御取調ヘ下サイ神ニ盟ツテモアリマセヌ

一、私ハ滿洲國ヲ侮蔑スルカ如キ言動ヲナシタ覺エハアリマセヌ

一、事實本月一日午後六時三十分カラ奉天ノ「ヤマトホテル」テ聯

在長春日本領事館

0070

盟委員一行ト新聞記者團ト會見致シマシタ席上テ新聞記者ト云フ立場カラ種々ノ質問ヲ聯盟委員ニ試ミマシタケレ共私トシテハ何等滿洲國ニ對シテ惡感情ヤ侮蔑ノ意味テヤツタ譯テハアリマセン

一、ソレハ獨逸ノ商業會議所カラト奉天ノ附屬地ト商埠地ノ境界(場所明瞭ナラス)邊ニアルロシヤ人經營ノ「レストラン」ヨリ

三軒目ニ位シテ居リマス獨逸「フォツカース」飛行機會社支店員ノ「オーストリア」國人「アレキス」トノ依頼ニ依ツテ舊東北政府ト取引シタル賣掛代金ハ數十萬圓ニ上ツテ居ルカ何トカシテ支拂ハスル方法ハナイカト云フ意味ノ質問タツタト記憶シテ居リマス

一、尙ホ歐米人ノ取引シタ金ハ支拂ハナイテ日本人ノ取引シタモノハ支拂ツテ居ルノハ如何ナル理由ニ依ルカ其レハ日本軍カ後援シテ居ル爲テハナイカト云フ意味モ申シマシタ様ニ思ツテ居リマス唯茲ニ述ヘマシタ様ニ私カ獨逸語ノ分ル關係カラ依頼サレ

在長春日本領事館

0071

テ質問致シマシタ様ナ譯テ今カラ考ヘマスト少シ出過キタト後
 悔シテ居リマス

一、尙ホモウ一ツハ私ノ經營シテ居リマス新聞ノ營業政策上斯ル間
 題ヲ取扱フ事ハ獨逸人ヲ喜ハスルトノ考ヘモアツテヤツタ譯テ
 アリマスカ私ノ方テ發行シテ居リマス此ノ四五日ノ新聞ヲ御覽
 下サツテモ滿洲國ニ私カ惡感情ヲ懷イテ居ルカ如何カカ窺ハル
 ルト存シテ居リマス

一、顧維鈞ヲ滿洲國內ニ同行スル時ハ滿洲國ハ之ヲ逮捕スルヤトノ
 質問ヲ致シマシタノハ事實テアリマスカ何等ノ意味モ別ニアリ
 マセヌ

一、私ハ顧維鈞トハ全ク一面識モアリマセヌ

一、張學良ノ顧問テアル今度顧維鈞ニ從ツテ來テアリマス「ドナル
 ド」トハ二三度會ツタ事カアリマス

一、私ハ聯盟委員ノ米 委員ト共ニ陸路山海關經由奉天ニヤツテ參
 リマシタ

在長春日本領事館

0072

一、今回ノ行ハ勿論新聞記者トシテノ通信機關係モアリマスカ哈爾
 濱ヘノ用向ノ主ナルモノハ私ノ社ノ新聞代金集金ノ爲ニアリマ
 シタ

一、昨日公主嶺ヨリ電報致シマシタノハ別段何ノ意味モアリマセヌ
 單ニ公主嶺ニ下車セル狀況ヲ本社ニ通信シタニ過キマセヌ事實
 公主嶺ノ停車場ニ付御取調ヘ下サレハ分リマス

一、私ハ哈爾濱ニ行クノカイケナイト云フ事テアリマシタラ直ニ天
 津ニ歸リマス宜シク御取計ヒ願ヒマス

陳述者 *W. Bartels, Deutsch-österreichische Nachrichten*
Steinlein

右錄取スル處ヲ讀聞カセタル處無相違旨申立テ署名セリ

大同元年五月三日

於長春公安局

民政部警務司

外事課長

洪

公

余

在長春日本領事館

0073

同 通 事 平 田 吉
 同 立 會 人 米 村 茂

在長春日本領事館

0074

第二回聽取書

ウォルデマー エツチ エバーテルス

右ハ大同元年五月三日第二回ノ本職ノ取調ニ對シ任意左ノ陳述ヲ爲シタルカ聽取ノ趣旨ヲ明瞭ナラシムル爲左ノ問答ヲ爲シタリ

問 御前ハ自社發行ノ新聞紙ヲ無料配付ヲナシ居レルト言フカ事實ナルヤ

答 我カ社ハ無代償テ讀者ニ新聞紙ヲ届ケル様ナ事ハ絶對アリマセ又然シ我カ社ノ新聞取次所又ハ或ル特種ノ方ニハ無料テ配付シテ居リマス長春トシテハ個人ニ無料御届ケシタ記憶ハアリマセ又カ確カ「カトリック」教會ニハ無料テ配付シタ様ニ覺エテ居リマス但シ長春ニハ右ノ外無料配付ノ個所ハ一ツモアリマセ又今日迄申込ミナキ者ニ新聞紙ヲ送付セル事實アリヤ

問 答
 張學良等ノ舊東北軍閥ヨリ資金ヲ仰キ滿洲國ニ不利ナル記事ヲ

在長春日本領事館

0075

載セ無料配達ヲナシ居レリト言フカ事實ナルヤ
 決シテ然様ナ事ハアリマセヌ張學良等ニハ同ノ關係モアリマセ
 又唯獨逸本國政府カラ毎年多少ノ補助ヲ受ケテ居リマス本年ハ
 壹千五百圓ノ補助ヲ受ケマシタ本事實ハ在天津ノ獨逸總領事ニ
 付御調ヘ下サレハ分リマス
 他ニ申立ツルコトナキヤ
 問 別ニ御座イマセヌ今後私カ如何ナ言動ヲナスカハ自社テ發行ス
 ル新聞ヲ御送り致シマスカラ御覽下サレハ分リマス私ノ社トシ
 テモ奉天、ハルピン等ニハ多數ノ讀者モアル事テスシソナニ
 無暗ナ宣傳ヲ決シテヤリマセヌ
 尚ホ我カ社ハ在天津ノ獨逸有力者ノ後援モアリマスノテソウ資
 金ニハ困難シテ居リマセヌ
 陳述者 *W. Ban Jelo*

右錄取シ讀聞カセタル處無相違旨申立テ署名セリ

在長春日本領事館

0076

大同元年五月三日
 於長春公安局
 民政部警務司勤務
 米 村 茂
 通 譯

在長春日本領事館

0077

第三回聴取書

ウォルデマー エツチ エ パーテルス

右ハ第三回ノ取調ニ對シ任意左ノ陳述ヲ爲シタリ

問 昨日ノ取調ノ際自社發行ノ新聞ハ一切無料配付ヲシナイトノ陳述ヲ爲シタルカ事實奉天ノヤマトホテルニハ無料配付ヲナシ居レリト言フテハナイカ

答 大連ノ取次店カラ送ツテ居ルカモ知レマセヌカ私ニハ分リマセヌ大體個人宛送ツタモノハ讀マナイト直ニ送り返シテ參リマスカホテル等ハ誰カ御客様中ニ讀ム人カアルノテ送ツテオケハ必ス購讀シテ呉レマス

問 獨逸本國カラ毎年相當ノ補助ヲ受ケテ居ルト言フケレト獨逸本國ハ非常ニ國內疲弊シ居レルト言ハレ地方ノ一小新聞ニ迄補助ヲ爲スカ如キ餘裕アリヤ

答 事實然シ受ケテ居リマス何卒昨日申上ケマシタ通天津總領事ニ

在長春日本領事館

0078

付御調へ下サイ

問 然ラハ君ハ事實今後滿洲國ニ對シ侮蔑的言辭ヲ弄シナイト言フ請書ヲ入レヨ

答 承知致シマシタ

於茲別書ノ通りノ請書ヲ認ム

問 紳士トシテ必ス本請書ノ通り實行スルヤ

答 決シテ男トシテ實行致シマス

右錄取シ讀聞カセタル處無相違旨申立テ署名セリ

陳述者 *W. Bartels*

大同元年五月五日

民政部警務司勤務

米 村 茂

通 譯

在長春日本領事館

0079

私カ奉天大和ホテルニ於テ聯盟委員ニナシタル私ノ言動カ滿洲國
政府ニ對シ侮辱的ナリシ事ヲ後悔シマス
私ハ是處ニ滿洲國ニ對シテ不ノ言動ヲ將來ニ於テセヌ事ヲ盟ヒ
マスサウシテ大連經由直ニ天津ニ向ヒ出發スル事ヲ承服ヌマ
私ハ長春ニ起ツタ此ノ事件ヲ如何ナル事情アリトモ全ク内密ニシ
新聞等ニ一切發表致シマセヌ

ハ
テ
ー
ル
ス

在長春日本領事館

0080